

7月10日～20日「部落差別をなくする運動」強調旬間

記念講演会

## 「部落差別の現在—部落解放への展望」



講師

うちだ  
**内田**

りゅうし  
**龍史**さん

(関西大学社会学部教授)

日時: **2024年7月16日(火)**

午後2時～午後3時30分(午後1時30分開場)

会場: **高知県立県民文化ホールグリーンホール**

定員 先着500人 入場無料 申込不要 全席自由

手話通訳あり 託児あり (7月5日(金)までにご予約ください)

プロフィール

大阪市立大学大学院文学研究科後期博士課程修了、博士(文学)。尚絅学院大学講師・准教授・教授を経て、現在、関西大学社会学部教授。専門は、差別と共生の社会学。現代の部落問題を中心に、マイノリティ(少数派)であるがゆえにマジョリティ(多数派)から見過ごされがちな差別・排除、さらには災害などの社会問題について研究している。

主催/高知市・高知市教育委員会

後援/高知新聞社・朝日新聞高知総局・読売新聞高知支局・毎日新聞高知支局・NHK高知放送局・RKC高知放送・KUTVテレビ高知・高知さんさんテレビ・KCB高知ケーブルテレビ・エフエム高知

問合せ先/高知市人権同和・男女共同参画課 TEL (088) 823-9449



## 映画「破戒」上映会

◆物語 この戒めを破り、明日を生きる◆

瀬川丑松(間宮祥太郎)は、自分が被差別部落出身ということを隠して、地元を離れ、ある小学校の教員として奉職する。彼は、その出自を隠し通すよう、亡くなった父からの強い戒めを受けていた。彼は生徒に慕われる良い教師だったが、出自を隠していることに悩み、また、差別の現状を体験することで心を乱しつつも、下宿先の士族出身の女性・志保(石井杏奈)との恋に心を焦がしていた。友人の同僚教師・銀之助(矢本悠馬)の支えはあったが、学校では丑松の出自についての疑念も抱かれ始める。苦しみのなか丑松は、被差別部落出身の思想家・猪子蓮太郎(眞島秀和)に傾倒していく。丑松は、「人間はみな等しく尊厳をもつものだ」という猪子の言葉に強い感動を覚えるが、猪子は演説後、政敵の放った暴漢に襲われる。この事件がきっかけとなり、丑松はある決意を胸に、教え子たちが待つ最後の教壇へ立とうとする。

©全国水平社創立100周年記念映画製作委員会

日時: **2024年7月5日(金)**

[昼の部] 午後2時30分から(午後2時開場)

[夜の部] 午後6時30分から(午後6時開場)

上映時間119分・字幕あり

会場: **朝倉総合市民会館(高知市朝倉戊585-1)**

定員 先着50人 入場無料 申込不要 全席自由

### 「部落差別をなくする運動」強調旬間事業について

- 「部落差別をなくする運動」強調旬間とは1969年7月10日に「同和对策事業特別措置法」が施行されたことにちなんで、7月10日から20日までを「部落差別をなくする運動」強調旬間と定め、部落差別を解消していくためのさまざまな取組が行われています。
- 「部落差別の解消の推進に関する法律」が2016年12月16日から施行されました。この法律は、今なお部落差別が存在するとともに、情報化の進展に伴って部落差別をとりまく状況の変化が生じていることをふまえ、すべての国民に基本的な人権を保障する日本国憲法の理念の通り、部落差別の解消を推進し、差別のない社会を実現することを目的としています。

主催/高知市・高知市教育委員会

後援/高知新聞社・朝日新聞高知総局・読売新聞高知支局・毎日新聞高知支局・NHK高知放送局・RKC高知放送・KUTVテレビ高知・高知さんさんテレビ・KCB高知ケーブルテレビ・エフエム高知

問合せ先/高知市人権同和・男女共同参画課 TEL (088) 823-9449